

PRESS RELEASE

2015年6月10日
株式会社 全音楽譜出版社

《 書籍『戦争が遺した歌～歌が明かす戦争の背景』 6月15日発行 》

株式会社 全音楽譜出版社（本社：東京都新宿区 代表取締役社長：笠井恒明）は、2015年6月15日に、「戦争が遺した歌～歌が明かす戦争の背景」を発行・発売いたします。

軍歌、軍国歌謡、少国民愛国歌・・・ これら多くの歌がいかにして生まれたのか。
歌は、人々にどのような影響をあたえたのか。

本書は、戦争が遺した多くの歌から代表的なものを取り上げ、その歌が出来た時代背景を解き明かしたものです。軍歌・軍国歌謡の主な253曲を抜粋して楽譜と歌詞を掲載し、歌が作られた経緯、歌詞の意味、曲の特徴、作詞者・作曲者について、人々が親しんだ様子・・・などが詳細に書かれています。

著者は音楽文化研究者として100を超える上梓実績を持つ長田暁二氏。かつて日本の少国民として軍国主義を注入された過去を持つ氏は、「自身の懺悔の気持ちを込めて本書を発刊する決心をした」と述べています。

現代社会が触れようとしない事実を明らかにし、あらためて「戦争」と「平和」を見つめ直すため、敗戦70年という節目の本年に出版を敢行いたしました。多くの歴史書・文献とともに後世に伝えるべき、極めて貴重かつ重要な資料です。

書名：「戦争が遺した歌 ～歌が明かす戦争の背景～」

発売日：2015年6月15日

著者：長田暁二

体裁：四六判・上製・800頁

定価：本体9,500円+税

発行：株式会社 全音楽譜出版社

〈目次〉

第1章：維新より日清戦争

第2章：式典歌

第3章：日露戦争前後

第4章：兵科の歌

第5章：第一次世界大戦より日支事変直前まで

第6章：兵隊ソング

第7章：軍国歌謡

第8章：日支事変

第9章：国民歌謡

第10章：少国民愛唱歌

第11章：太平洋戦争

第12章：戦後の歌

〈著者略歴〉

長田暁二（おさだ・ぎょうじ）

1953年キングレコード入社。童謡担当を振り出しに、芸術賞1回、同奨励賞3回、日本レコード大賞企画賞3回、童謡賞7回、他。現在は音楽文化研究家、音楽プロデューサーとして活動。

著書「流行歌20世紀」「日本民謡事典」他多数。

〈本件に関するお問い合わせ先〉

株式会社 全音楽譜出版社 楽譜営業部（担当：二野宮）

TEL：03-3227-6270 FAX：03-3227-3240 E-mail：y-ninomiya@zen-on.co.jp